



杉並区立松溪中学校同窓会ニュース



雅楽演奏会

第一期生
芝 祐 靖 さん

松溪中学校 創立七十周年記念
杉並区立松溪中学校同窓会主催



舞楽：陵王

2018年 9月16日(日)

開演 13:30 (開場13:00)

会場 松溪中学校体育館
上履きをご持参ください

入場料 小中高生：無料
成人の方：ご寄付をお願いいたします
(1口500円から)

雅楽会音楽監督の芝祐靖さんは、松溪中学校第1期卒業生です。宮内庁楽部楽師を長年勤めた後、1985年雅楽会を設立。古典を生かし、現代雅楽を広めた第一人者です。作曲も多数手掛られていて、子供が楽しめる曲も作られています。



2003年 日本藝術院会員
2011年 文化功労者
2017年 文化勲章
2018年 杉並区名誉区民表彰

雅楽会とは1985年、芝さんが現代における雅楽の普及を目的につくられた雅楽演奏団体です。自主公演をはじめ、学校での雅楽紹介など、教育事業にも携わっています。

第2回「同窓会：オール松溪ホームカミングデー」

同日開催 15:30～16:30 同窓生は3階ランチルームへお集まりください
松溪中学校同窓会（矢代 謙）： sugi-shoukei-2014@shouwa-co.co.jp
雅楽演奏会実行委員会（小林一夫）： kenricol@nifty.com TEL. 03-3391-4529

§1 松溪中学校創立70周年記念
雅楽舎雅楽演奏会およびホームカミングデーを開催しました。

同窓会ニュース第5号でご案内した通り平成30年9月16日(日)、掲題同窓会行事を予定通り開催しました。

同窓会では、母校70周年および第1期卒業生、芝祐靖さん文化勲章受章の二つの慶事を多くの方々と祝いたいと考え、演奏会・ホームカミングデー(左)を作成、母校には在校生全員へ配布いただき、周辺町会、自治会の掲示板、西田小、桃二小同窓会にもお願いし、地域の方々へも広く来場を勧誘しました。

その結果、天候にも恵まれ卒業生131名、一般関係者約100名、合計約230名が来場されました。事前準備、当日の行事運営にあたられた多数の世話人、同窓生の方々に厚くお礼申し上げます。

芝祐靖さんは桃二、松溪の卒業生で少年時代は川南にお住まいでした。芝家は、江戸時代まで雅楽の拠点奈良にご在住でしたが、お祖父さまの時代、明治維新により東上した天皇家に従いご一家も移住、我々とのご縁ができました。

芝さんは三男ですが、長兄は雅楽を経て洋楽の作曲家、しかも西田小校歌の作者です。次兄は心理学者で東大教授と皆様素晴らしい学術才能のご兄弟です。また芝さんのお母様はピアニスト、松溪中一ヶ塔の卒業生の中にはレッスンを受けられた人もいます。

越天楽 雑唄の唱歌（芝祐靖）

越天楽の旋律によるわらべ歌「お地蔵さん」 作詞：芝祐靖

一、 たんぽのむのむ地蔵さん いなごんぼんぼん集られて
夜もなれば福やかな 排の声をうたうさかな (一番)

二、 丘の上のお地蔵さん カンカンお目さま音に受けて
遠い海を眺める 蛇の目の糸を解してやろ (二番)

三、 鎮守の森のお地蔵さん 肩にたすきをかけられて
顔におしろいはたかれた 祭りのみごしに垂るのかな歌 (三番)

四、 村の外のお地蔵さん ひとり寂しくたすんで
当の降る夜はさかろく 赤いねんねがせてやろ (四番)

越天楽 雑唄の唱歌 (芝祐靖)

小曲 早四拍子 拍子 二
本三拍子加 拍子 十二

（一二） （一二） （一二）

本日の出陣（松溪舎）

芝祐靖（徳田）
伊崎（文） 磯元（龍彦） 鈴木松樹（隆敏） 徳田（雅夫） 谷白呂（麻枝）
徳田（角田貞光） 徳田（中村） 花田（中村） 徳田（中村） 徳田（中村） 徳田（中村） 徳田（中村）
三浦（梨枝） 徳田（中村） 徳田（中村）

§2 伶楽舎雅楽演奏会

来場者はほとんど高齢者ですが、雅楽は初詣神社の録音演奏以外聞いたことのないものばかり。プログラムは芝さん自ら監修、母校 70 周年祝いも考慮し周到に用意されました。芝さんを含め演奏楽人（14 名）に舞人（1 名）を加えたフル編成です。第一部では、まず楽器紹介として各種管弦打楽器の説明と基本音を聴き少し音になじんだ

後、だれもが聞き覚えのある越天楽（黒田節の原曲）をはじめ代表的な雅楽を聴きました。

引続きあらかじめ配られた奇妙な楽譜（前ページ下）を見ながら全員で越天楽を歌い次第に雅楽の世界に引き込まれていきました。第一部最後は中国南北朝時代の勇壮絢爛な舞楽、陵王に圧倒されて第一部が終了しました。

後



第二部では、冒頭芝さんがひとり登壇、伶楽舎理事宮丸さまの軽妙な司会による対談を通し芝さんの松溪中入学前後の時代、社会の様子が語られました。曰く、戦争中の信州への疎開、入学した松溪には校舎がなかった、など。（1 期生は 1948 年終戦 3 年後の入学です）。そしてご自身作曲の龍笛独奏を 2 曲披露されました。今芝さんの独奏を直接聴けるのは希有のこと、広いアリーナに鋭く清く響きわたる龍笛の音色が強く印象に残りました。

最後は雰囲気まるで変わり、芝さん自身も龍笛奏者としてオーケストラに参加、芝さんが宮内庁を退官された志の一つ、“現代雅楽”の一つ青少年を対象とした創作雅楽 2 曲が演奏され、プログラムは終了しました。

終演と思いきや、心憎くも番外で松溪中校歌演奏が準備されていました。幸い歌詞はアリーナ舞台の壁に刻まれていました。遠く見にくい歌詞板を頼りに懸命に 3 番まで歌いあげ、和気あいあいの雰囲気で行奏会は終了しました。



§3 ホムカムミーティングと来場同窓生

演奏会終了後卒業生は3階のランチルームへ集合、ホムカム懇親会に集まりました。集会では矢代会長より今回の行事への協力お礼や2016年復活した同窓会の現状、さらなるご協力をお願いし、今回もご出席いただいた関口先生よりご祝辞と励ましをちょうだいいたしました。

来場された卒業生数は右のとおりです。2016年は194名でかなりの減少となりました。世話人会として危機感をもちます。

| | 人数 | | 人数 | | 人数 |
|----|----|-----|----|-----|-----|
| 恩師 | 2 | 7期 | 1 | 14期 | 1 |
| 松溪 | 2 | 8期 | 22 | 15期 | 4 |
| 1期 | 8 | 9期 | 14 | 26期 | 1 |
| 3期 | 5 | 10期 | 24 | 37期 | 1 |
| 4期 | 8 | 11期 | 13 | 不明 | 7 |
| 5期 | 8 | 12期 | 2 | | |
| 6期 | 5 | 13期 | 3 | 合計 | 131 |

§4 会計報告

今回の行事の収支および10月1日現在の同窓会預金残高は右の通りです。多数の卒業生の皆様より広く寄付をいただき収支上も無事に催行することができました。皆様に厚く御礼申し上げます。

松溪中赤荻校長先生、小松副校長先生、恩師関口先生、野村先生からもご寄付をいただきました。ありがとうございました。

| 演奏会収支 | | | 同窓会郵便預金残高 | |
|-------|------------|----------|-----------|----------|
| 収入 | 9/15以前の寄付金 | ¥661,500 | 2018年4月2日 | ¥72,751 |
| | 9/16の募金 | ¥218,600 | 同9月5日 | ¥702,301 |
| | 合計 | ¥880,100 | 同10月1日 | ¥411,663 |
| 支出 | 伶楽舎出演料 | ¥500,000 | | |
| | 雑費 | ¥39,238 | | |
| | 合計 | ¥539,238 | | |
| 差引 | | ¥340,862 | | |

§5 お知らせ

同窓会では”同窓会ニュース（春秋年2回作成）、”松溪だより（隔月）”を、メールに添付する形で、各期世話人を通じ同窓生へ配信しています。

ご自分の卒業期に世話人不在の方や、直接受信したい方へも事務局より配信します。希望の方はどなたでも以下の同窓会連絡アドレスにお名前・卒業年度とメールアドレスをご連絡下さい。配信リストに登録し定期的にメールを配信します。

ご登録いただいたメールアドレスはミニ世話人会に限りとし最大の注意で守秘します。

同窓会メール sugi-shoukei-2014@shouwa-co.co.jp 又は

ミニ世話人会 kenricola@nifty.com（事務取扱：9期 小林）

杉並区立松溪中学同窓会